

## ～パソコン教室開催！～

### 『やった！パソコンで年賀状が出来た!!』

11月16日(木) 21日(火) 28日(火) 30日(木)  
計4回昼の部、夜の部をもうけ西栗倉小学校内のパソコンルームでパソコン教室を開催しました。10月より募集をしたところ定員(24名)以上で、キャンセル待ちがでるほどの希望者があり事務局も大変驚き、また8?歳の方の意欲的な参加など、皆さんの関心の高さを知りました。

今回は、初心者向けの教室とし、パソコンの各部の名称、基本操作から年賀状の作成、インターネットの利用法など学びました。初めはマウスの持ち方も分からなかった方も最後にはりっぱな年賀状を完成することができました。

#### 教室終了時のアンケートより (抜粋)

★参加してとても勉強になりました。少しずつレベルアップしてもっと使いこなしたいです。第2弾、第3弾をぜひしてください。

★テキストもくわしく書いてあるので家に帰っても少しはできるのでは?と思っています。



★このような機会があれば・・・と思っていた時、募集があり本当に助かりました。これからもっと勉強してみたいです。大変熱心に教えていただきありがとうございました。

★ありがとうございました。パソコンに楽しくさわれました。また機会があれば参加したいです。

★わかりやすく楽しく勉強できました。



参加者の皆さんの作品です！

#### パソコン教室の内容

##### 第1回(11/16)『パソコンの基本操作』

「パソコンを知り、使ってみよう」  
終わり15分間 インターネットを体験しよう  
「村のホームページを見てみよう」

##### 第2回(11/21)『文書作成』(一太郎)

「チラシを作ってみよう」  
年賀状の原案を宿題とする

##### 第3回(11/28)『年賀状を作ろう』(基本)

##### 第4回(11/30)『年賀状を作ろう』(仕上げ)

終わり30分間 様々なインターネットの利用法

今回は初心者向けということで指導も教育委員会職員が行いました。ていねいにわかりやすくという思いで行ってまいりましたが勉強不足、指導力不足のため、短い時間で十分な指導が出来なかったことをご承ください。また教室開催の要望等も出ております。今後計画していきたいと考えておりますので次回もご参加ください。また、本年度行っております光ファイバー整備事業が整いますと更に、パソコンは早くて便利なものになりますが、ネット犯罪などには気をつけて様々なことに挑戦してみてください。

▶小学校人権集会での様子



人権週間への  
ご協力ありがとうございました  
ごさいました

我が国では、世界人権デーにあわせ、毎年12月10日を最終日とする1週間を『人権週間』とし、人権尊重思想の普及高揚のための啓発活動を行っています。

村内でも、広報車で巡回したり、小中学校で講演会や集会を実施するなどさまざまな取組を行いました。

#### 電話番号

役場(代表)  
☎ 79-2111  
教育委員会  
☎ 79-2216  
社会福祉協議会  
☎ 79-2561  
ゆうゆうハウス  
☎ 79-2861  
JA勝英北支店西栗倉出張所  
☎ 79-2311  
森林組合  
☎ 79-2326  
商工会  
☎ 79-2230  
駐在所  
☎ 79-2003  
いきいきふれあいセンター  
☎ 79-7100  
国保診療所  
☎ 79-2220

12月の入札は  
ありませんでした

12月の入札状況

(一、二〇〇千円以上)  
(11/26～12/8)

注意!!  
CAUTION

#### 税務職員を装った不審な電話・ 「振り込め詐欺」

にご注意ください!

還付金の受取のためにATMの操作を求めることはありません。  
納税のために金融機関の口座を指定して振込みを求めることはありません。

ご不審な点があるときは・・・

津山税務署 【電話】 0868-22-3147 までお問い合わせください。

## お知らせ

### 自動体外式除細動器（AED）をご存じですか？

～村民の多くの方が集ういきいきふれあいセンターに  
**AED**が設置されました！～

#### AEDとは…？

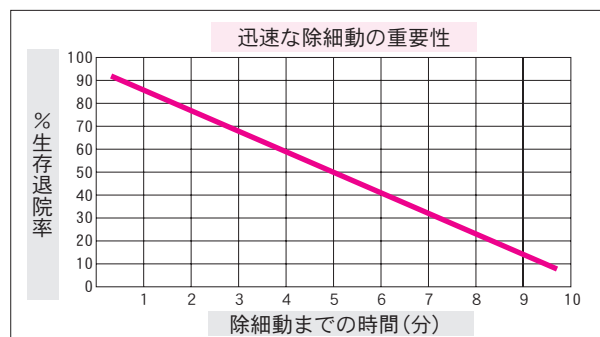
突然の心停止（心臓突然死）から命を救うための装置です。

心停止の主な原因は心室細動という不整脈がほとんどです。心臓は心房と心室という4つの部屋に分かれています。この4つの部屋がポンプのように血液を順番に送り出すことで、生命を維持しています。心室細動とは心室の筋肉が痙攣して血液を送り出すポンプの役割を果たせなくなっている状態です。**自然に回復することはほとんどなく、除細動（電気ショック）が唯一の治療法です。**電気ショックを与えることで痙攣している筋力をリセットし、心臓のリズムを戻します。**この装置のことをAEDといいます。**



#### 早期除細動が必要なわけ

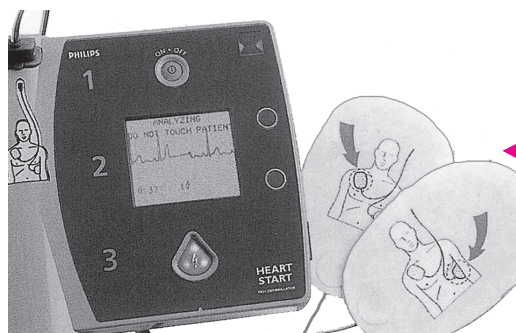
通常心停止が起こってから119番へ通報し、救急隊員がきて処置（除細動など）するまで約12～13分程度かかります。表のように心停止してから時間の経過と共に救命率が下がっており、救急現場に居合わせた人の「早期除細動」が必要です。**平成16年7月1日より一般の方でもAEDの使用を認められています。**



AHA心肺蘇生と救急心血管治療のための国際ガイドライン2000より引用

#### 広がるAEDの設置とこれからの救命方法

現在は空港や公共施設、学校、一般企業など人が多く集まる場所にはAEDが設置されるようになってきました。西粟倉村でも11月よりいきいきふれあいセンター内にAEDが設置されました。もし、突然倒れた人がいても早期の除細動が実現すれば、突然の心停止から救命率が向上すると期待されます。



**操作はとても簡単！**  
**AEDの音声の指示に従って救命処置をおこないます。**

1. 電源 ON
- ↓
2. 解析
- ↓
3. 通電

\*ボタンを押すだけで、必要な場合のみ電気ショック！

#### 救命の連鎖！

「突然の心停止」を起こした方の命を救うためには、「救命の連鎖」といわれる4つの行動を迅速に行うことが重要です。



迅速な119番

迅速な心肺蘇生法

迅速な除細動

迅速な高度救命処置